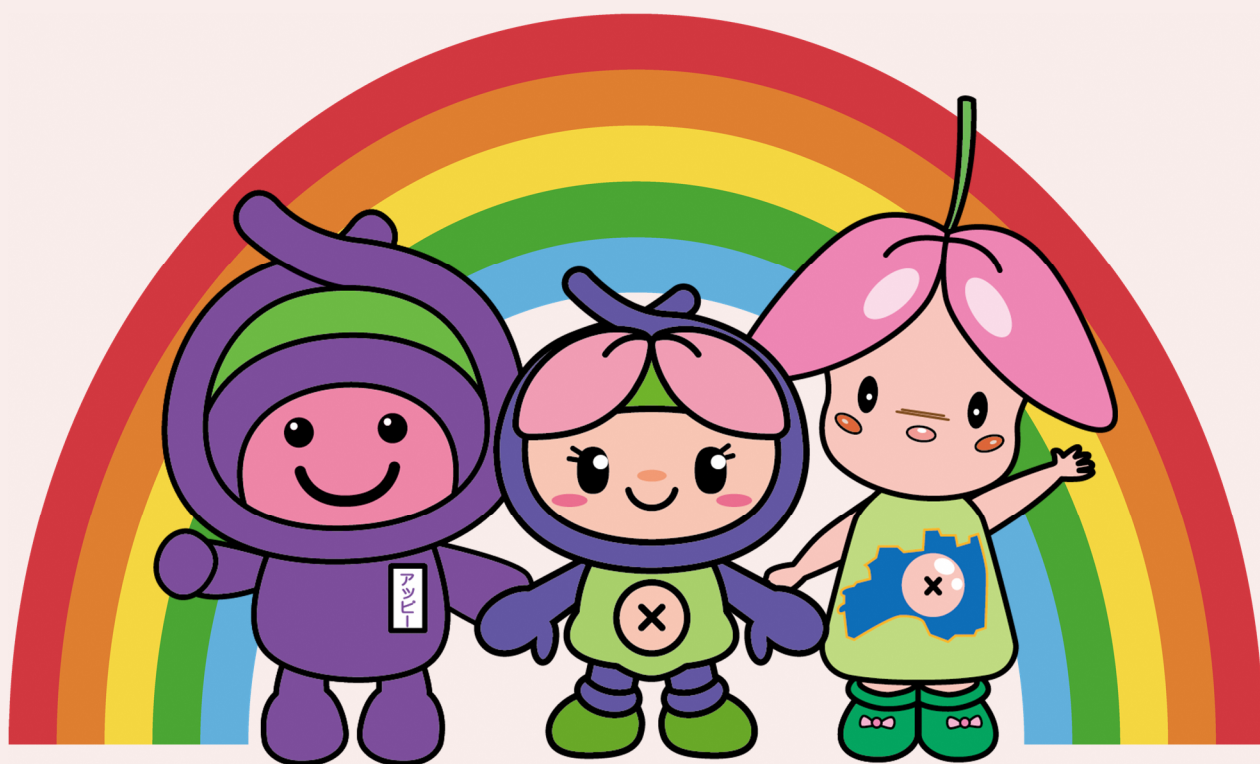


概要版

本宮市

第3次男女共同参画基本計画

令和7年度（2025年度）～令和11年度（2029年度）



互いに認め合い 一人ひとりの色が輝く
みんなが“自分らしく”暮らせるまち もとみや



令和7年(2025年)3月
福島県本宮市

「男女共同参画」ってなに？

「女性」や「男性」というイメージにあてはめてしまうことなく一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮できる豊かな社会の事です。誰もが「自分らしく」輝ける社会を実現させましょう。



男女共同参画社会を実現するために

1 男女の人権の尊重

男性でも女性でも同じように個人として尊重されます。
性別にかかわらず、一人の人間として、個性と能力を発揮できるようにしていきます。

2 性別で固まった考え方にとらわれない

「男だから」「女だから」といった固定的な性別役割分担意識にとらわれず、対等に活動が行えるようにしていきます。

3 男女が一緒に考える

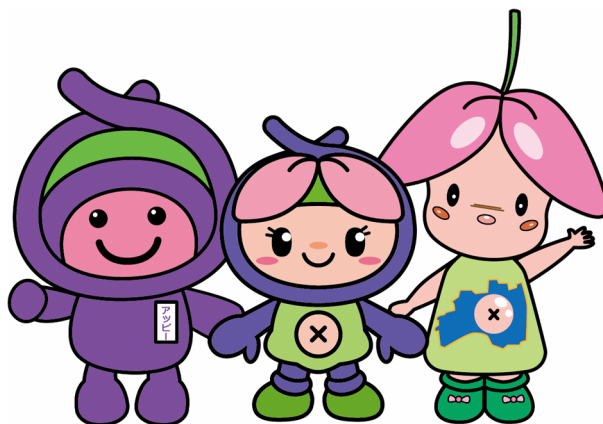
男女が社会の対等なパートナーとして、あらゆる分野において一緒に考え、一緒に話し合う機会を確保します。

4 家庭での生活と仕事などの活動を両立する

互いに協力し家族としての役割を果たしながら、仕事や学習、地域活動ができるようにします。

5 世界の取組を知る

男女共同参画づくりのためには、国際社会とともに歩むことも大切です。
世界での取り組みを知るようにします。



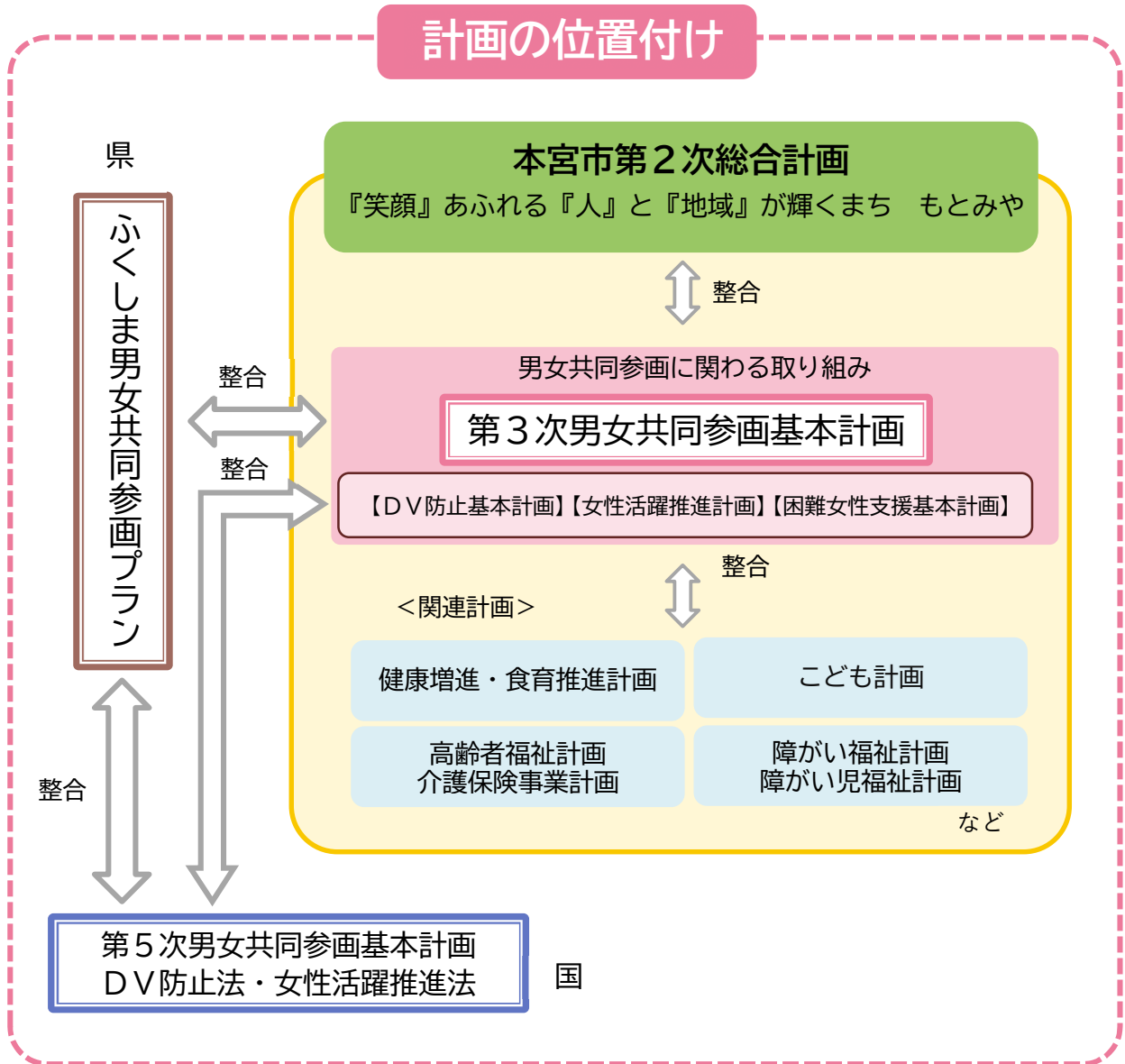
計画の目的

本市では、性別にとらわれず、誰もがあらゆる分野で活躍できる社会づくりを推進するとともに、多様化する価値観や生活スタイルを踏まえた、だれもが住みやすい社会制度の構築に向けた取り組みを推進することを本計画の目的とします。

計画の期間

令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）までの5年間

計画の位置付け



アンケート結果

「本宮市第3次男女共同参画基本計画」を策定するにあたり、市民等の男女共同参画に関する意識や考え方、ライフスタイルなどの実態を把握するためアンケート調査を実施しました。その中から、主な調査結果を抜粋して掲載します。

- ・18歳以上の市民:2,000人
回答 761人(回答率 38.1%)
- ・市内小学6年生:261人
回答 138人(回答率 52.9%)
- ・市内中学2年生:269人
回答 52人(回答率 19.3%)
- ・本宮高校2年生:61人
回答 55人(回答率 90.2%)

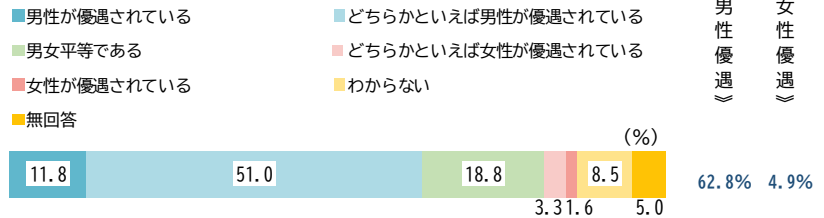
調査期間

【若年層意識調査】：令和6年（2024年）11月20日～12月4日
【市民意識調査】：令和6年（2024年）11月20日～12月10日

1 社会全体における男女の平等感

「男性の方が優遇されている」と感じる方は、「女性の方が優遇されている」と感じる方を大きく上回っており、「男女平等である」と感じる方は2割に満たない状況となっています。

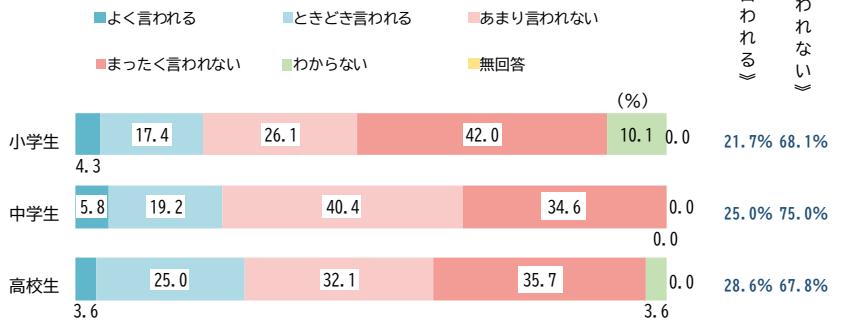
市民意識調査



2 「男だから」「女だから」と日常で言われることがあるか

「男の子だから泣いてはいけない」、「女の子だからやさしくしなさい」など、『男だから』『女だから』と日常で言われる小学生・中学生・高校生は、ともに2割台となっています。

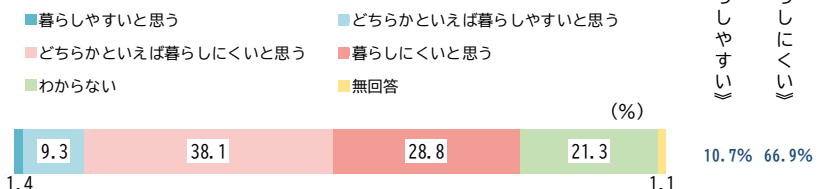
若年層調査



3 多様な性自認や性的指向を持つ方々にとって暮らしやすい社会であると感じる人の割合

「多様な性自認や性的指向を持つ方々にとって、今の社会は暮らしにくいと思う」と感じる方は全体の7割弱となっており、「暮らしやすいと思う」と感じる方を大きく上回っています。

市民意識調査



基本理念

互いに認め合い 一人ひとりの色が輝く
みんなが“自分らしく”暮らせるまち もとみや

施策体系

基本目標	取組の方向性	基本施策
基本目標Ⅰ みんなで深めよう。 男女共同参画の心が 育む本宮市	1 男女共同参画の理解促進	(1) 男女共同参画の形成に向けての 市民意識の醸成 (2) 家庭・地域活動等における男女共同 参画の推進
	2 ジェンダー平等教育の推進	(1) ジェンダー平等を考えるきっかけ づくりの推進 (2) 児童生徒のジェンダー平等の心 を育む環境づくりの推進
基本目標Ⅱ みんなで広げよう。 性別にとらわれず、 誰もがいつでも どこでも活躍できる 本宮市	1 ワーク・ライフ・バランスと 多様な働き方の推進	(1) 仕事と家庭の両立支援 (2) 誰もが働きやすい環境づくりの 推進と情報の発信
	2 あらゆる分野における女性 活躍の推進	(1) 公的分野における女性参画の促進 (2) 企業・各種団体等への女性参画の 促進
	3 防災分野における男女共同 参画の推進	(1) 男女共同参画の視点に立った防 災体制づくりの推進 (2) 防災分野における女性参画の推進
基本目標Ⅲ みんなで認めよう。 一人ひとりの多様性 が活きる本宮市	1 性の多様性を認め合う社会 の構築	(1) 性の多様性尊重の意識づくり (2) 性の多様性に配慮した環境の整備
	2 人権尊重の啓発	(1) 人権尊重の意識啓発と学習機会 の充実 (2) 人権尊重に配慮した情報発信
基本目標Ⅳ みんなで創ろう。 誰もが健康で、 安全・安心に 暮らせる本宮市	1 心と体の健康支援	(1) 生涯を通じた健康づくりの支援 (2) 性と生殖に関する健康・権利（リ プロダクティブ・ヘルス／ライ ツ）の意識の啓発
	2 困難な問題を抱える方々へ の支援	(1) ひとり親家庭等や生活困窮者等 への支援 (2) 困難を抱える女性が安心して暮 らせる環境の整備
	3 配偶者やパートナー間のあ らゆる暴力の根絶	(1) 暴力を根絶する取組の推進 (2) 被害者への支援の充実 (3) 様々なハラスメントによる被害 の防止

施 策

基本目標Ⅰ みんなで深めよう。男女共同参画の心が育む本宮市

市民の誰もが、性別にとらわれず、自然体で社会参画しやすい環境づくりを推進し、男女共同参画の心を育むことができる本宮市を目指します。

●取組の方向性1 男女共同参画の理解促進

性別による役割分担意識などの解消を図るため、男女共同参画の意識づくりを推進していきます。

- (1) 男女共同参画の形成に向けての市民意識の醸成
- (2) 家庭・地域活動等における男女共同参画の推進



●取組の方向性2 ジェンダー平等教育の推進

学校、職場、地域社会等において、ジェンダー平等が身近なこととして触れる機会の提供・充実に努めます。

- (1) ジェンダー平等を考えるきっかけづくりの推進
- (2) 児童生徒のジェンダー平等の心を育む環境づくりの推進

基本目標Ⅱ みんなで広げよう。性別にとらわれず、誰もがいつでもどこでも活躍できる本宮市

性別にとらわれず、あらゆる分野における活動に個人の意思で共に参画し、市民一人ひとりが活躍できる本宮市を目指します。

●取組の方向性1 ワーク・ライフ・バランスと多様な働き方の推進

様々なライフスタイルに合わせて、仕事と家庭生活を両立しながら豊かな暮らしが送れるよう啓発や支援を行います。

- (1) 仕事と家庭の両立支援
- (2) 誰もが働きやすい環境づくりの推進と情報の発信

●取組の方向性2 あらゆる分野における女性活躍の推進

あらゆる分野において女性参画の促進を図り、女性が活躍できる地域社会の実現に向けた取組を進めます。

- (1) 公的分野における女性参画の促進
- (2) 企業・各種団体等への女性参画の促進



●取組の方向性3 防災分野における男女共同参画の推進

様々な自然災害の経験を活かし、防災分野における男女共同参画の取組を進めます。

- (1) 男女共同参画の視点に立った防災体制づくりの推進
- (2) 防災分野における女性参画の推進



基本目標Ⅲ みんなで認めよう。一人ひとりの多様性が活きる本宮市

市民一人ひとりがかけがえのない個人として尊重され、多様な生き方を認め合うことができる、誰もが自分らしく生きていける本宮市を目指します。

●取組の方向性1 性の多様性を認め合う社会の構築

性の多様性など、一人ひとりの生き方を互いに認め合うことができるよう、理解浸透や環境づくりを進めます。

- (1) 性の多様性尊重の意識づくり
- (2) 性の多様性に配慮した環境の整備



●取組の方向性2 人権尊重の啓発

個人の人権を守るため、様々な機会を通じた人権尊重を育むことができる場の充実を図ります。

- (1) 人権尊重の意識啓発と学習機会の充実
- (2) 人権尊重に配慮した情報発信

基本目標Ⅳ みんなで創ろう。誰もが健康で、安全・安心に暮らせる本宮市

市民一人ひとりの暮らしを支え、誰もが健康で、安全・安心に暮らせる本宮市を目指します。

●取組の方向性1 心と体の健康支援

一人ひとりが生涯にわたって健康に暮らせるための支援を進めます。

- (1) 生涯を通じた健康づくりの支援
- (2) 性と生殖に関する健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の意識の啓発

●取組の方向性2 困難な問題を抱える方々への支援

困難な問題を抱える家庭や女性、こどもが安心して暮らすための支援を進めます。

- (1) ひとり親家庭等や生活困窮者等への支援
- (2) 困難を抱える女性が安心して暮らせる環境の整備

●取組の方向性3 配偶者やパートナー間のあらゆる暴力の根絶

配偶者やパートナー等からのあらゆる暴力の防止に向けた取組と、被害者に寄り添った支援を進めます。

- (1) 暴力を根絶する取組の推進
- (2) 被害者への支援の充実
- (3) 様々なハラスメントによる被害の防止



成果指標一覧

本計画の基本目標や基本施策の達成状況を評価するための目標値を設定します。

基本目標	成果指標	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和11年度)
I	社会全体における男女の平等感 (男女共同参画に関する市民意識調査(18歳以上))	18.8% [R6.12月]	上昇
	男女共同参画推進に係る情報発信	0回	年3回
	男女共同参画に関する講座・セミナー等の開催回数 及び参加人数	8回 41人 [R5年度]	上昇
II	職場における男女の平等感 (男女共同参画に関する市民意識調査(18歳以上))	27.3% [R6.12月]	上昇
	本宮市役所における女性管理職割合	35.1% [R6.4.1現在]	40%以上
	市の審議会等委員における男女の割合	27.65%(女性) [R6.4.1現在]	どちらかの性が 40%以上60%以下
	行政区長(町内会長)に占める女性の割合	4.4% [R6.4.1現在]	6.0%以上
	保育所待機児童数	0人	0人を維持
	本宮市防災会議委員における女性の割合	21.74%	30%以上
	女性消防団員の数	0人	5人
III	性の多様性に関する用語の認知度 (男女共同参画に関する市民意識調査)	18歳以上 LGBT: 58.0% 性自認: 40.6% 性的指向: 38.5% [R6.12月]	上昇
		中高生 LGBT: 69.4% [R6.12月]	上昇
	多様な性自認や性的指向を持つ方々にとって暮らし やすい社会であると感じる人の割合 (男女共同参画に関する市民意識調査(18歳以上))	10.7% [R6.12月]	上昇
	性の多様性に対する理解増進に係る情報発信 (パートナーシップ・ファミリーシップ制度含む)	年2回	年4回
IV	特定検診受診率	47.2% [R5年度]	60%
	乳がん・子宮頸がん検診の受診率	乳がん 38.7% 子宮頸がん 35.9% [R5年度]	乳がん 50% 子宮頸がん 50%
	「デートDV」という用語の認知度 (男女共同参画に関する市民意識調査(中高生))	57.4% [R6.12月]	上昇
	人権侵害を受けた、見聞きしたことがあっても相談 しなかった人の割合 (男女共同参画に関する市民意識調査(18歳以上))	65.2% [R6.12月]	低減

※基本計画本編はHPからご覧いただけます。



【発行】

本宮市 市民部 生活環境課

〒969-1192 福島県本宮市本宮字万世 212 番地

TEL : 0243-24-5361 FAX : 0243-34-3138 E-mail : kouryuu@city.motomiya.lg.jp